

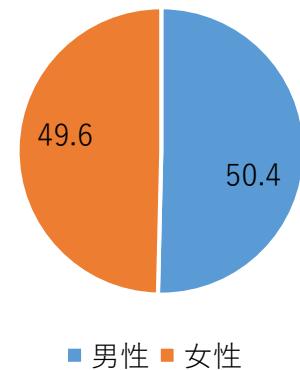
東京i CDCリスクチームによる 緊急事態宣言下の都民意識アンケート調査 結果

- **調査方法**：ネットリサーチ会社が保有するモニターへのWeb調査
- **調査対象**：東京都在住の20代から70代までの男女
- **回収目標**：20代から70代までを各世代1,000票（男女500票ずつ）収集
- **実施期間**：2021年2月10日(水) 15時30分～2月13日（土）18時10分
 - * 報告日別新規陽性者数 2/10… 491人 2/11…434人 2/12…307人 2/13…369人
- **設問構成**：
 - Q1 新型コロナ対策の取り組み状況
 - Q2 新型コロナに対する意識
 - Q3 新型コロナに関してほしい情報
 - Q4 緊急事態宣言解除後の行動の予想
 - Q5 東京都の新型コロナ対策の方針に対する意識

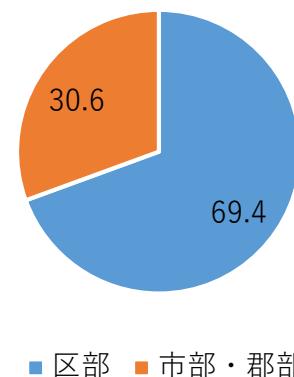
有効回収票についての基本属性

有効回収票 n=5,410

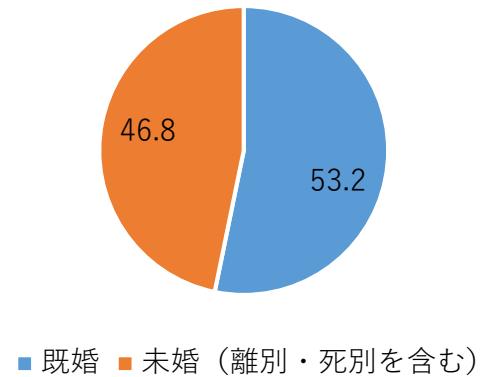
回答者の性別



回答者の居住地

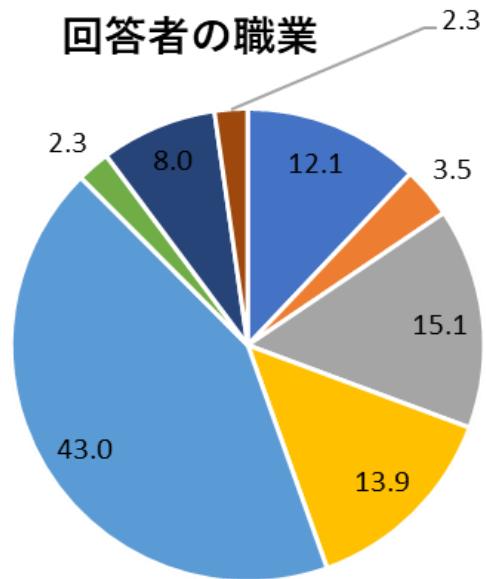


回答者の婚姻状態

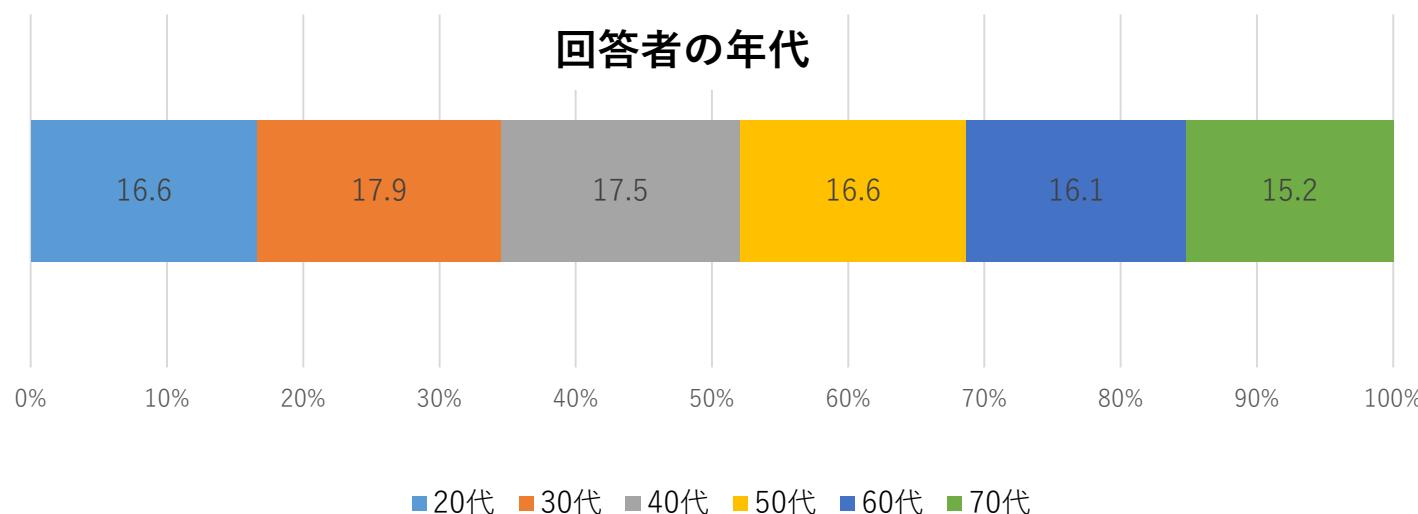


(単位 %)

回答者の職業

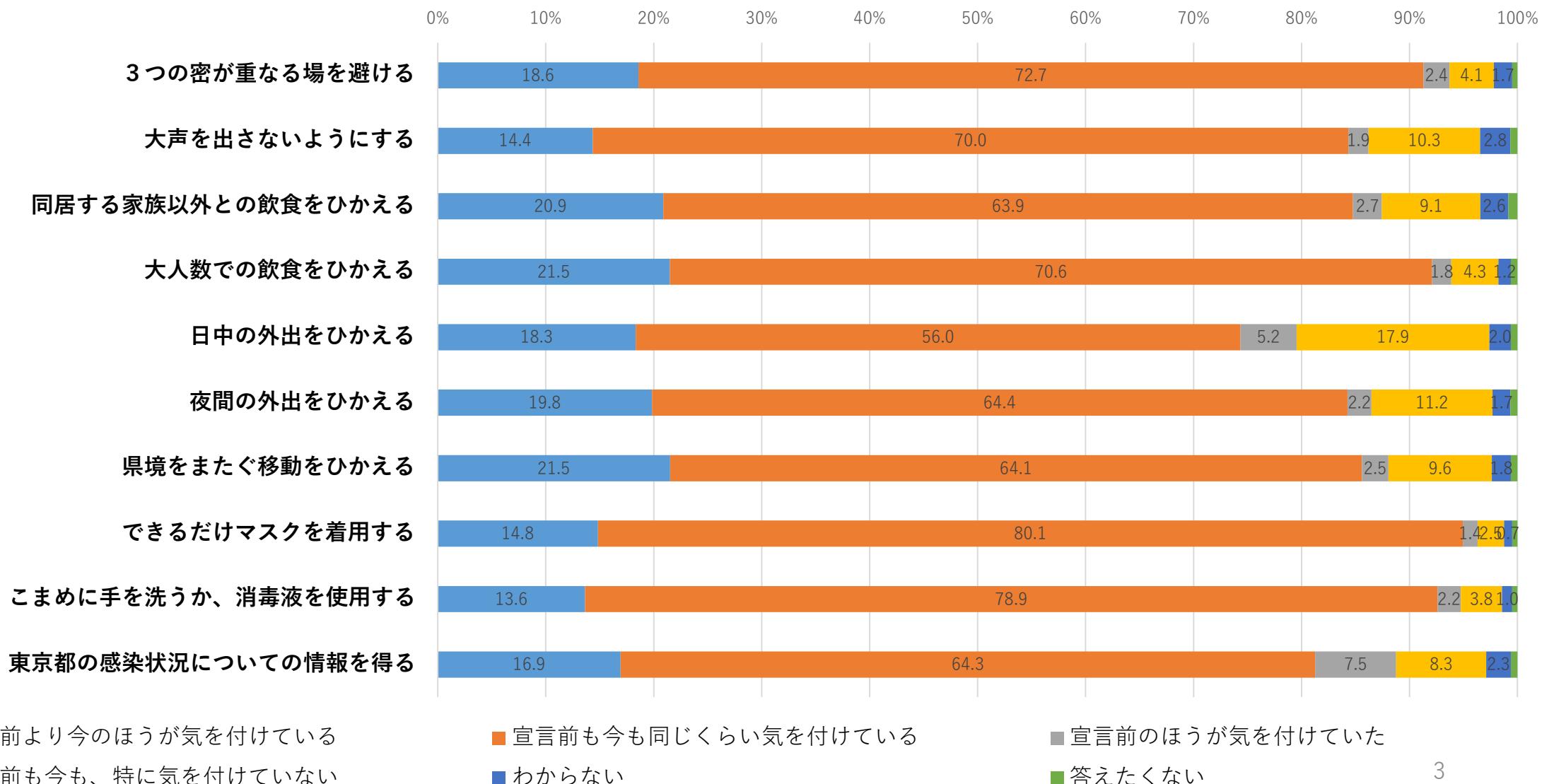


回答者の年代



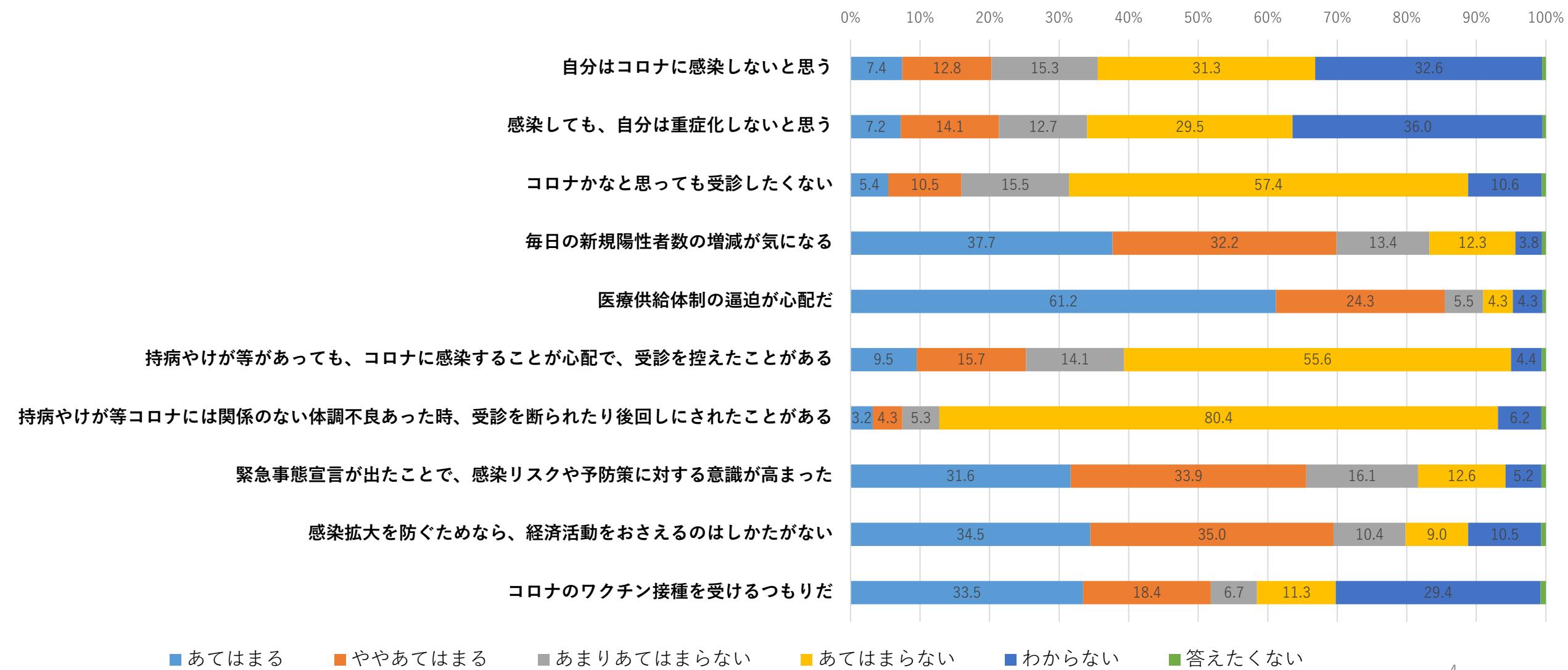
Q1

新型コロナの対策について、今回の緊急事態宣言が出る前と比べて、宣言期間中（2021年1月8日～）のあなたにあてはまるものを、それぞれ1つ選んで下さい。



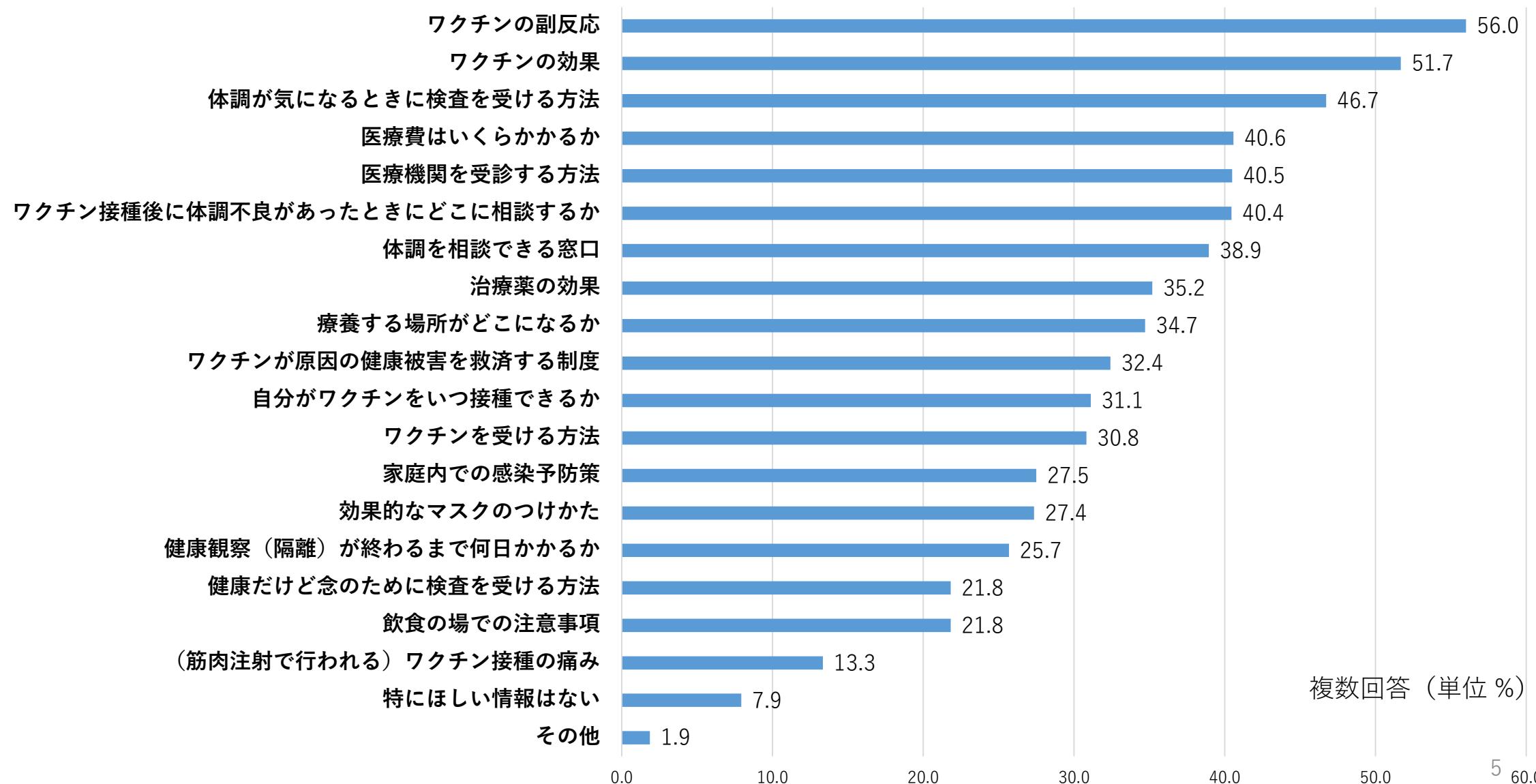
Q2

新型コロナに関して、現在のあなたの気持ちや経験にあてはまるものを、それぞれ一つだけ選んでください。



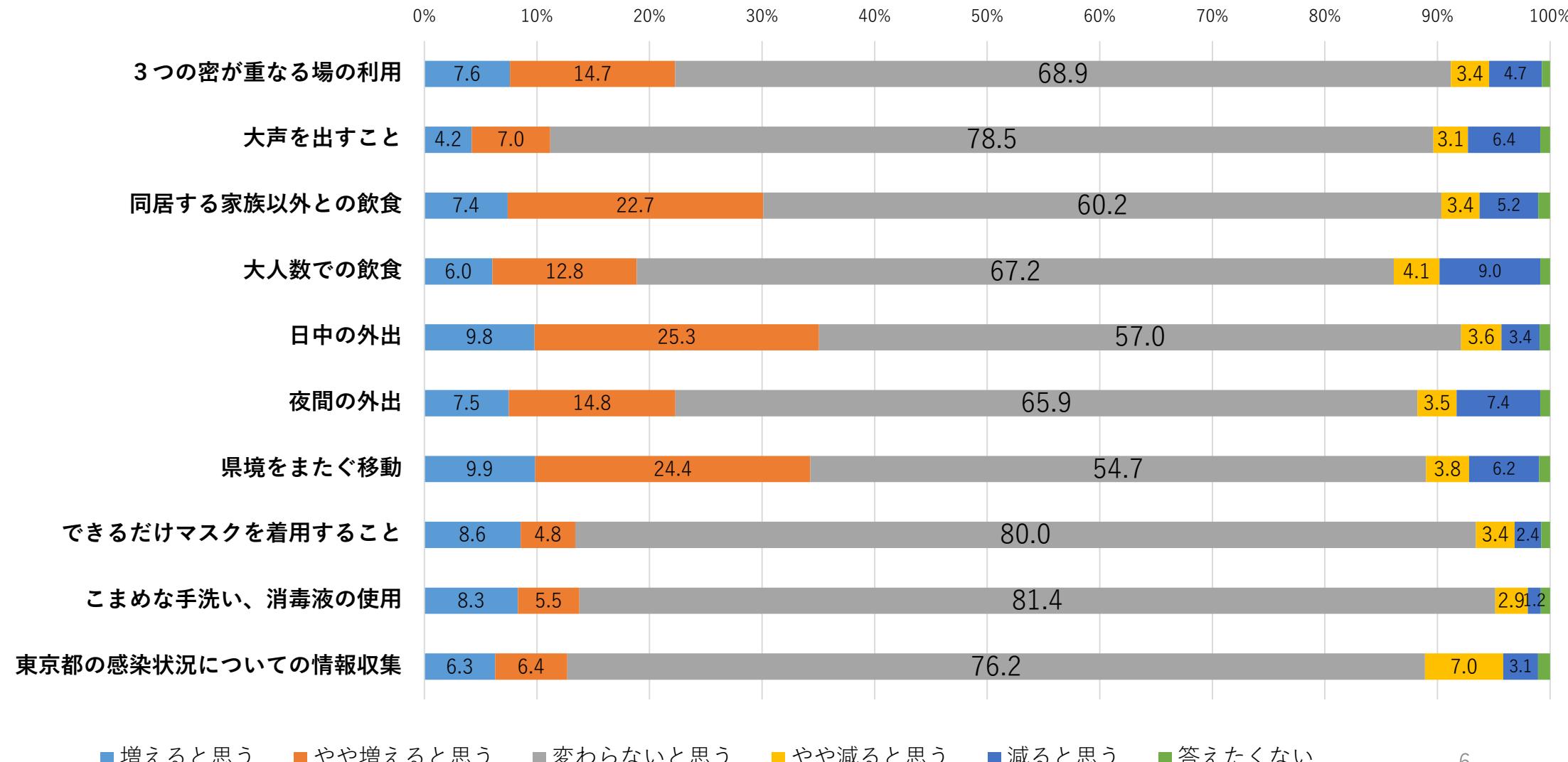
Q3

新型コロナに関して、あなたがほしい情報をいくつでも選んでください。



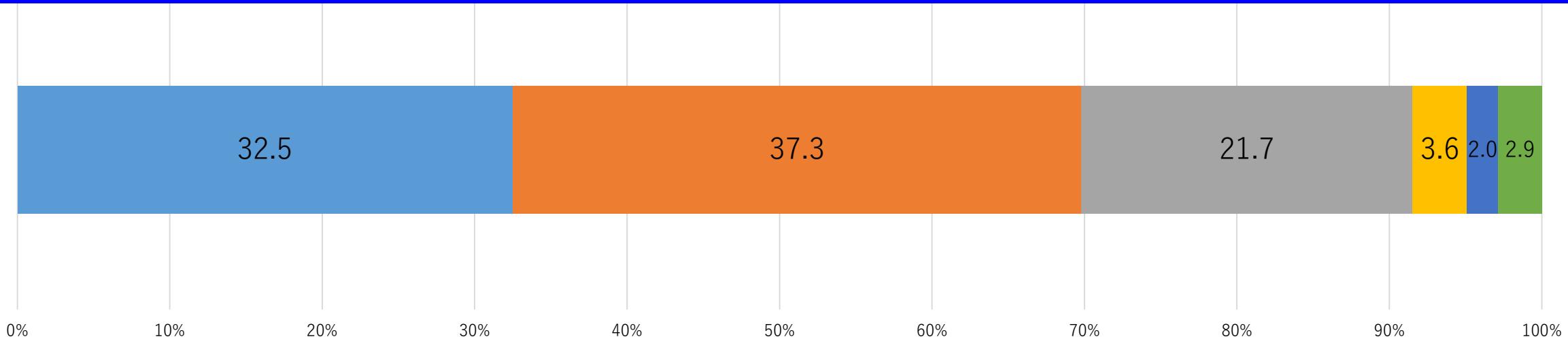
Q4

緊急事態宣言が解除されたあと、解除前とくらべてあなたの生活や行動がどうなると思いますか。それぞれあてはまるものを一つ選んで下さい。



Q5

東京都は今後、新型コロナ対策をどのような方針で行うべきだと思いますか。あなたのお考えに
もっとも近いものをひとつ選んで下さい。



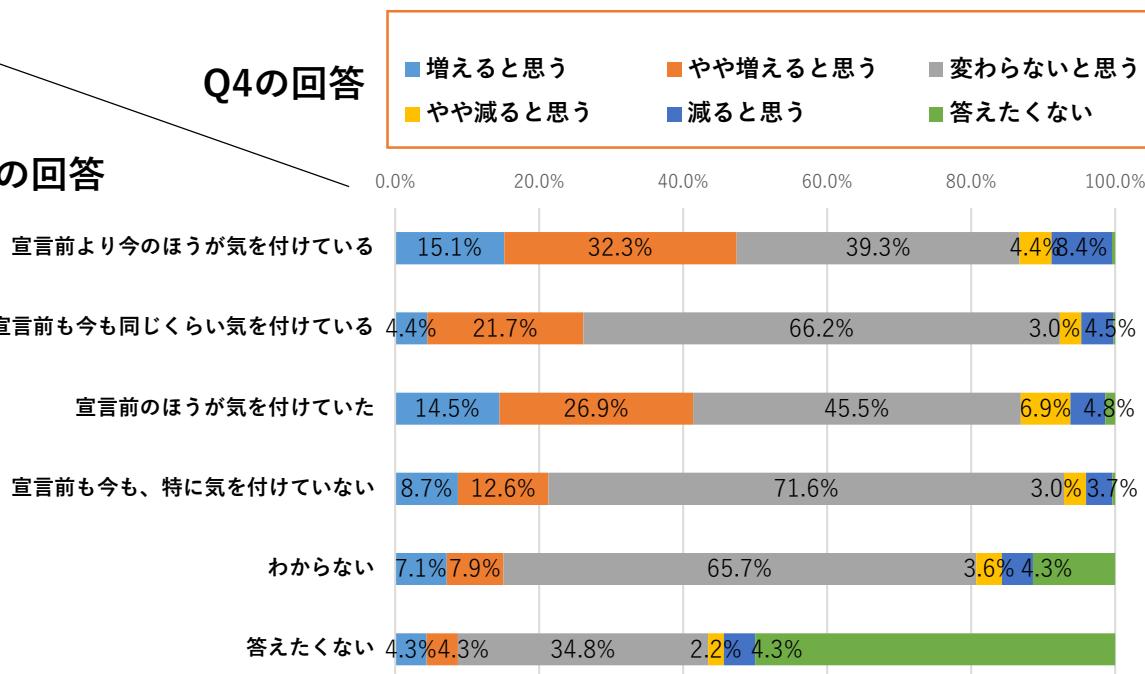
- 新型コロナを一気に封じ込めるべく、現在の感染防止対策を継続または強化すべき
- 医療体制が通常の状態に戻るまで、経済活動を抑制し、感染防止対策を優先しておこなうべき
- 医療体制が逼迫(ひっぱく)しない程度に、感染防止対策から経済活動にシフトすべき
- 感染防止対策を中止もしくは大幅にゆるめ、経済活動を優先させるべき
- その他
- 答えたたくない

(参考) 「Q1 今の新型コロナ対策の取組の状況」 × 「Q4 緊急事態宣言解除後の行動の予想」

「同居する家族以外との飲食」

Q4の回答

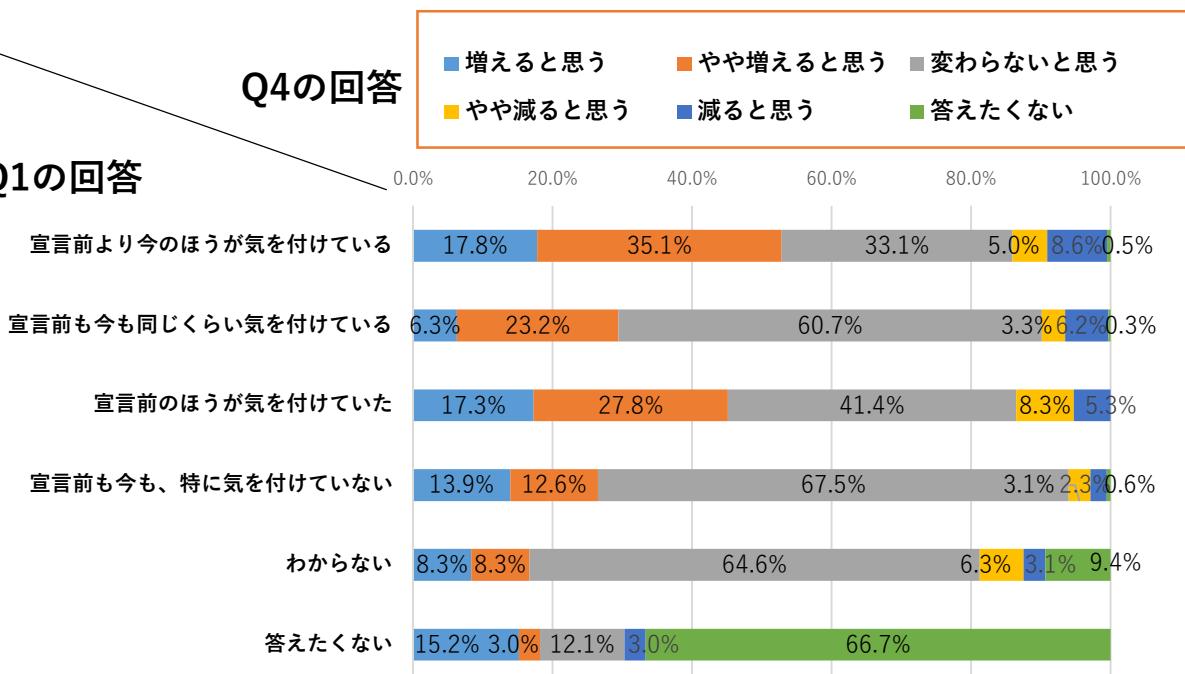
Q1の回答



「県境をまたぐ移動」

Q4の回答

Q1の回答



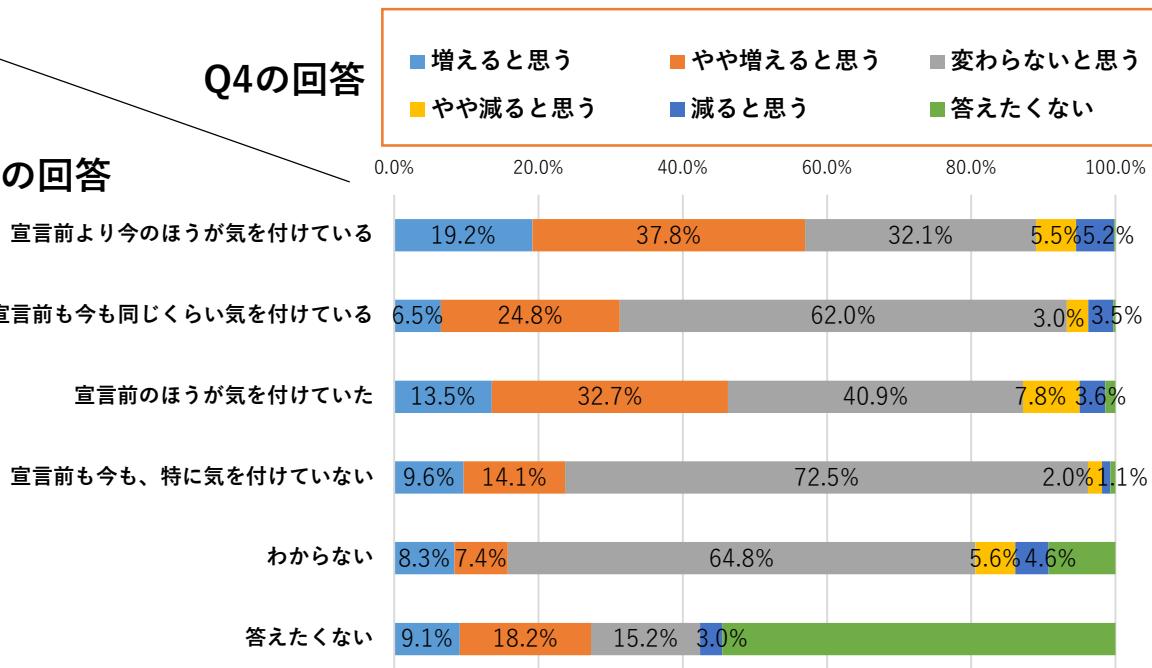
※Q1で「宣言前より今の方が気を付けている」、「宣言前も今も同じくらい気を付けている」等の回答した区分毎に、Q4の行動予測の回答を分析し、行動の変化をグラフ化したもの

(参考) 「Q1 今の新型コロナ対策の取組の状況」 × 「Q4 緊急事態宣言解除後の行動の予想」

「日中の外出」

Q4の回答

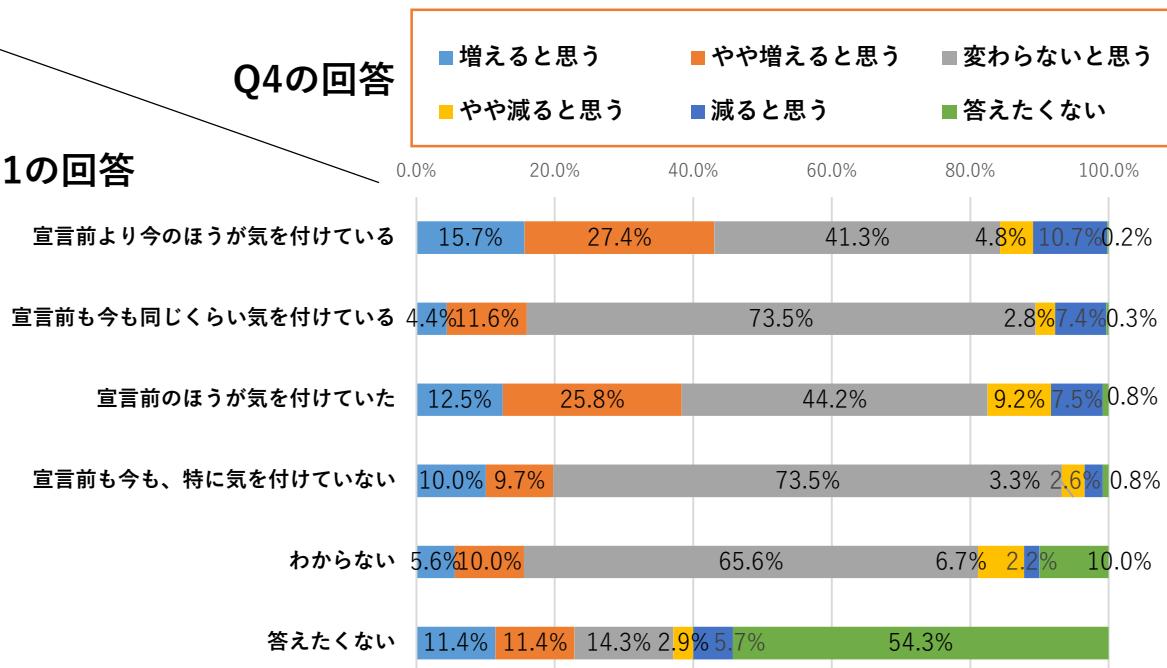
Q1の回答



「夜間の外出」

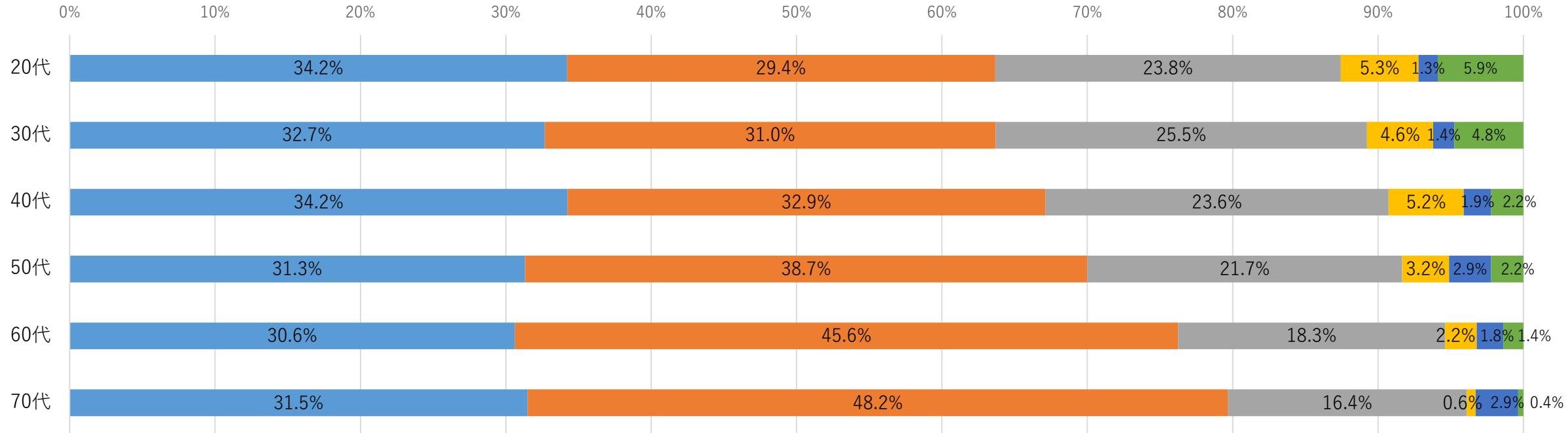
Q4の回答

Q1の回答



※Q1で「宣言前より今の方が気を付けている」、「宣言前も今も同じくらい気を付けている」等の回答した区分毎に、Q4の行動予測の回答を分析し、行動の変化をグラフ化したもの

(参考) 「Q5 東京都の新型コロナ対策の方針に対する意識」×「年代」



- 新型コロナを一気に封じ込めるべく、現在の感染防止対策を継続または強化すべき
- 医療体制が通常の状態に戻るまで、経済活動を抑制し、感染防止対策を優先しておこなうべき
- 医療体制が逼迫(ひっぱく)しない程度に、感染防止対策から経済活動にシフトすべき
- 感染防止対策を中止もしくは大幅にゆるめ、経済活動を優先させるべき
- その他（自由記載）
- 答えたたくない